

渋沢栄一

ひとづくりフォーラム2023

11/11 (Sat) 14:15 (13:45～受付開始) ~17:30 終了予定

深谷市民文化会館 大ホール (〒366-0823 埼玉県深谷市本住町17-1)

渋沢栄一ひとづくりカレッジとは道徳と経済を両立させた経営者から本音と本質(経営者のエッセンス)を学び本気で「ひとづくり」に挑戦する同志が集い、全国から世界、そして未来へと繋いでいくイノベーション・プラットフォームです。

500社あまりの企業に携わり、「近代日本経済の父」と呼ばれる実業家・渋沢栄一翁。世のため、人のため、数々の逆境を乗り越え、近代日本経済の礎を築きました。

渋沢栄一翁の原点に立ち返り、その精神を胸に様々な変革に挑戦してきた企業の知恵を学ぶ場を提供し、新たな時代を切り拓く「ひと」をつくるために「渋沢栄一ひとづくりフォーラム」を開催します。

今年度は、現在もなお多くの経営者や起業家に読み継がれる「論語と算盤」をテーマに、第一部を「論語編」、第二部を「算盤編」と題し、渋沢栄一翁のスピリットを継承する皆様に「ひとづくり」の実体験を語っていただきます。

SHIBUSAWA EIICHI

渋沢 栄一 新一万円札発行記念



第一部

論語編

～論語に通ずる“ひとづくり”～

栄一翁が示した「論語と算盤」の如く、私益と公益の両立を図り、様々な逆境の中で取り組んだ「ひとづくり」について実体験を語っていただきます。



2023 WBC 日本代表監督
栗山 英樹 氏



公益財団法人郷学研究所・安岡正篤記念館
理事長
安岡 定子 氏



埼玉県深谷市長
小島 進
※渋沢栄一ひとづくりカレッジ発起人

第二部

算盤編

～新たな挑戦、その裏にある苦悩・葛藤～

偉大な先代(渋沢栄一賞受賞者)の土台がある中、先代の想いは継承しながら、時代の変化とともに新たな分野での挑戦、ひとづくりの秘訣についてお話をいただきます



米屋株式会社
代表取締役社長
諸岡 良和 氏
(千葉県成田市)



ヤマモリ株式会社
代表取締役 社長執行役員
三林 圭介 氏
(三重県桑名市)



石坂産業株式会社
専務取締役
石坂 知子 氏
(埼玉県入間郡)



司会：実行
株式会社ワイエムプラス 代表取締役社長
東海ラジオ・伝七郵便栄一塾ナビゲーター
不破 縁

コーディネーター
株式会社埼玉新聞社代表取締役社長
関根 正昌
※渋沢栄一ひとづくりカレッジ発起人

コーディネーター
株式会社エフエフ代表取締役CEO
智慧の増大プロジェクト代表理事
田中 雅也
※渋沢栄一ひとづくりカレッジ発起人



埼玉県のマスコット(コトシ)



主催：渋沢栄一ひとづくりカレッジ

(深谷市、東京海上日動火災保険(株)、(株)チエノワ、(株)埼玉新聞社)

後援：埼玉県、公益財団法人渋沢栄一記念財団、東京商工会議所、深谷商工会議所、ふかや市商工会、埼玉りそな銀行、埼玉縣信用金庫、埼玉県商工会議所連合会、埼玉経済同友会、埼玉県商工会連合会、埼玉県中小企業団体中央会、埼玉県経営者協会※順不同

問い合わせ先：渋沢栄一ひとづくりカレッジ事務局(深谷市渋沢栄一政策推進課内)

TEL: 048-577-5061 E-mail: info@fukaya-shc.org

HP: http://www.fukaya-shc.org

お申し込みはこちら

定員：1,000名(招待者含む)
※募集人数を超えた場合は抽選となります。
期限：2023年10月19日(木)23:59
方法：右のQRコードより必要事項を入力の上、ご登録ください。

入場料：無料



〈渋沢栄一ひとづくりフォーラム2022〉開催報告

参加人数546名 ※会場参加336名+オンライン参加180名+運営メンバー30名



ひとづくりカレッジとは

登壇者

〈第一部〉

トールコーヒー 名誉会長 鳥羽 博道氏
ヤオコー 代表取締役会長 川野 幸夫氏
マルハ物産 代表取締役会長 林 香与子氏

〈第二部〉

サイボク 代表取締役会長 笹崎 静雄氏
山田食品産業 代表取締役社長 山田 裕朗氏
伊那食品工業 代表取締役社長 塚越 英弘氏

来賓

埼玉県商工会議所連合会 会長
埼玉県りそな銀行 シニアアドバイザー 池田 一義 様
埼玉県商工会連合会 事務局長 秋葉 淳一 様
埼玉経済同友会 専務理事・事務局長 大石 克紀 様
深谷商工会議所 会頭 村岡 正巳 様
ふかや市商工会 副会長 古戸 賀春 様
埼玉県中央・北地域営業本部 本部長 栗井 邦彦 様
埼玉県信用金庫 専務理事・営業統括本部長 井上 義夫 様



〈参加者アンケート(抜粋)〉

- ・素晴らしい内容でした。それぞれの言葉の重みは会場だからこそ味わえるものであり、変えてはいけないこと、変えていいことをメモするとともに胸に刻みました。
- ・「経営資源は人・人・人」等、素晴らしい言葉は勿論、その裏側の実体験があるからこそ、言葉として心に響く内容でした。
- ・パネリストも普通の人間であり、日本を代表する素晴らしい企業でも、自分たちと同じような苦しい体験があるのだと実感。
- ・若手の育成に役立てていきたい。「気づき」に気づいていない若手が多いからこそ、自ら気づき、考え、行動する習慣づくりの仕組みをつくっていきたい。
- ・本プロジェクトが日本全国から世界へと広がり続けてほしいですし、何かお役に立てることがあればサポートしていきたい。
- ・リアル「カンブリア宮殿(テレビ東京)」を見ているようなパネルディスカッションであり、学ぶだけでなく心が踊りました。



開催レポートは
こちら



ダイジェスト映像は
こちら

深谷市民文化会館にて同日開催(要事前申込)
11日 渋沢栄一ひとづくりフォーラム2023
12日 「郷土の偉人顕彰スペシャル」独演会&講演会

渋沢栄一の郷 深谷博覧会

会場 深谷城址公園 (深谷市本住町 17)

2023.11.11(土)10:00~16:00
11.12(日)10:00~15:00

同日開催
深谷市産業祭

